



Ideas & Chemistry

2020.2.7

2019年度第3四半期 決算説明



Catalyzing the Unimagined

想像を超える化学反応を。



Ideas & Chemistry

www.toyobo.co.jp

東洋紡株式会社

A vertical bar with a gradient from purple to blue, located to the left of the "目次" text.

目次

I . 2019年度第3四半期決算の概況

II . 2019年度業績見通し



**I . 2019年度第3四半期
決算の概況**

決算のポイント

第3四半期累計実績

- ◆ 営業利益 160 億円（4.1%増）、
四半期純利益 59 億円（前年四半期▲3 億円）
- ◆ エアバッグ用基布は、火災による原糸の外部調達と、需要減の影響あり
- ◆ 成長ドライバーのセラコン用離型フィルム“コスモピール”は
市況の影響を受けるも、“コスモシャインSRF”は好調

通期予想

- ◆ 市場の不透明感増すも、通期予想の営業利益 220 億円は据え置く
(億円)

	2018年度		2019年度		直近予想 (19/11)
	3Q累計	通期	3Q累計	通期	
売上高	2,499	3,367	2,480	3,500	3,500
営業利益	153	217	160	220	220
特別損益	▲ 134	▲ 177	▲ 50	28	28
親会社株主に帰属する 当期純利益(純損失)	▲ 3	▲ 6	59	140	140

決算概要 PL

(億円)

	2018年度	2019年度	増減	
	3Q累計	3Q累計	金額	%
売上高	2,499	2,480	▲ 19	▲ 0.8%
営業利益	153	160	+6	+4.1%
(率)	6.1%	6.4%	-	-
経常利益	127	134	+8	+6.1%
特別利益	6	5	▲ 2	-
特別損失	140	54	▲ 86	-
親会社株主に帰属する 当期純利益(純損失)	▲ 3	59	+62	-
EPS(円)	▲ 3.4	66.2	-	-
減価償却費	119	123	+5	+4.1%
設備投資	172	235	+63	+36.3%

為替レート (円/US\$)

111

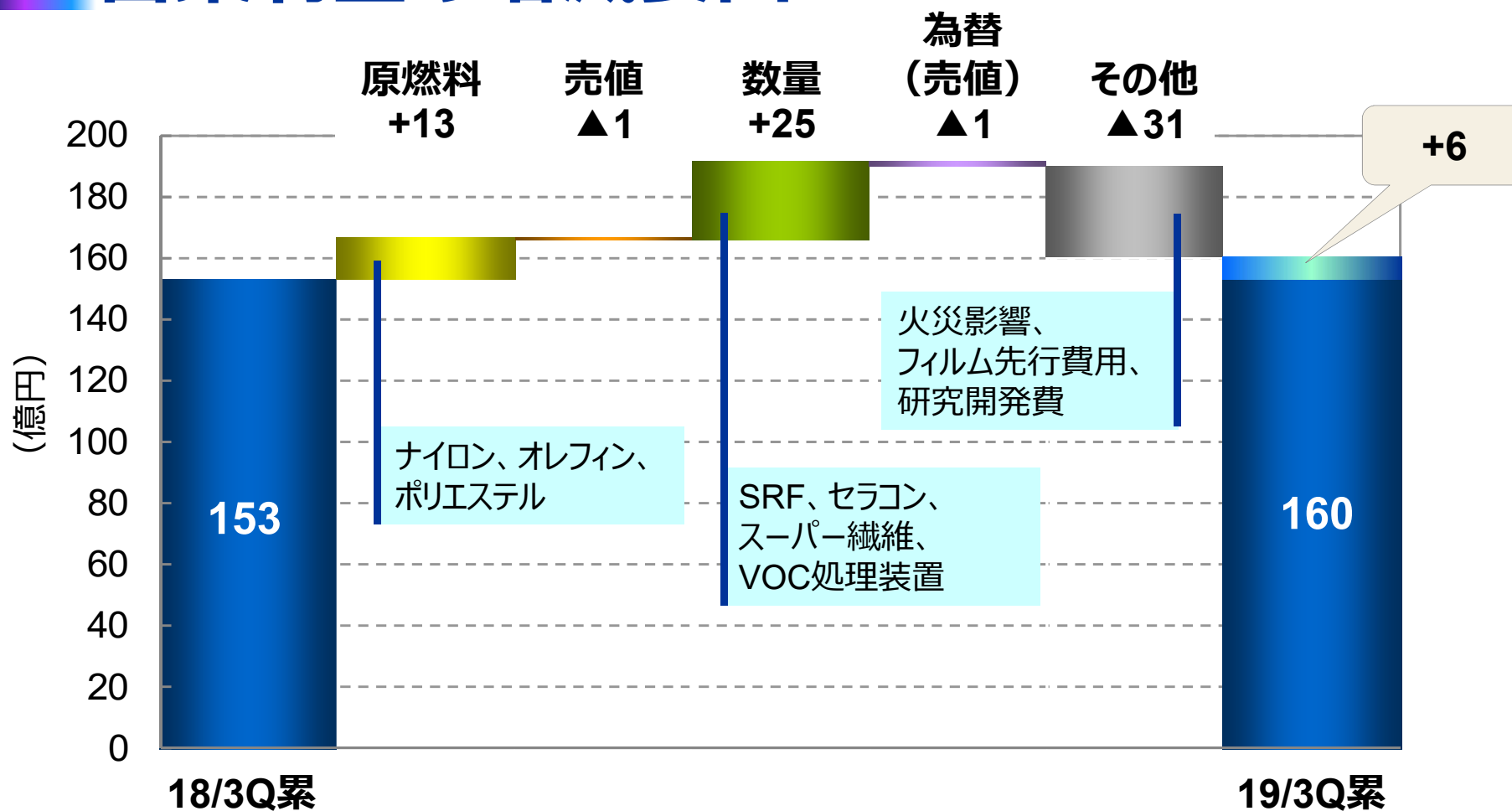
109

国産ナフサ (千円/kl)

52

42

営業利益の増減要因



	18/3Q累	19/3Q累
為替レート (円/US\$)	111	109
国産ナフサ (千円/kl)	52	42

決算概要 BS

(億円)

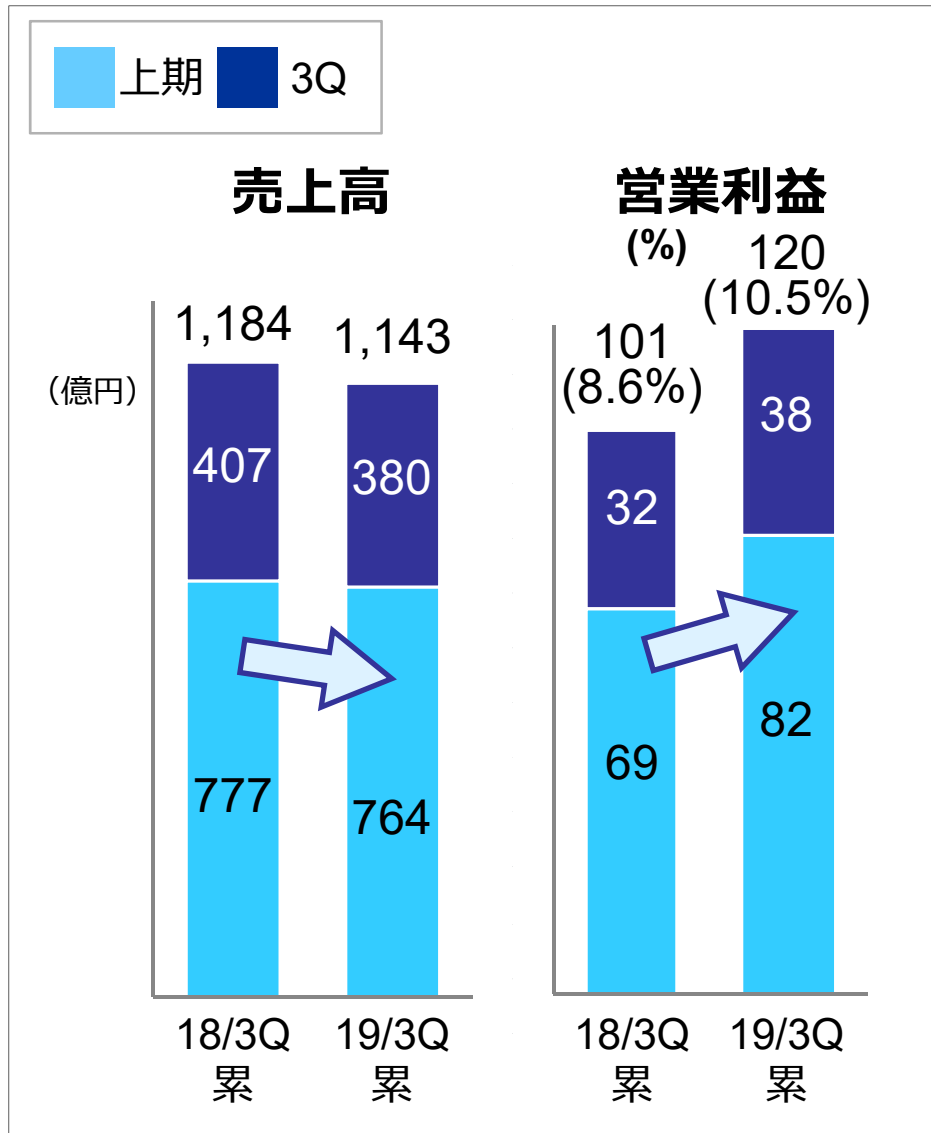
	18/3末	19/3末	19/12末	増減 19/3 ⇒ 19/12
総資産	4,455	4,610	4,884	+274
たな卸資産	713	768	861	+93
固定資産	2,589	2,679	2,825	+145
純資産	1,845	1,812	1,824	+12
自己資本	1,806	1,766	1,774	+8
(利益剰余金)	561	519	540	+22
非支配株主持分	40	46	50	+3
有利子負債	1,456	1,648	1,865	+217
D/E レシオ	0.81	0.93	1.05	-

決算概要 セグメント別

(億円)

	売上高		営業利益		
	18/3Q累	19/3Q累	18/3Q累	19/3Q累	増減
フィルム・機能樹脂	1,184	1,143	101	120	+18
産業マテリアル	498	497	26	8	▲ 18
ヘルスケア	243	286	31	40	+9
繊維・商事	464	453	▲ 0	▲ 1	▲ 1
不動産・その他	110	101	17	17	+0
消去・全社	-	-	▲ 21	▲ 24	▲ 3
合計	2,499	2,480	153	160	+6

フィルム・機能樹脂



● 包装用フィルム

・環境に配慮した製品が、販売好調

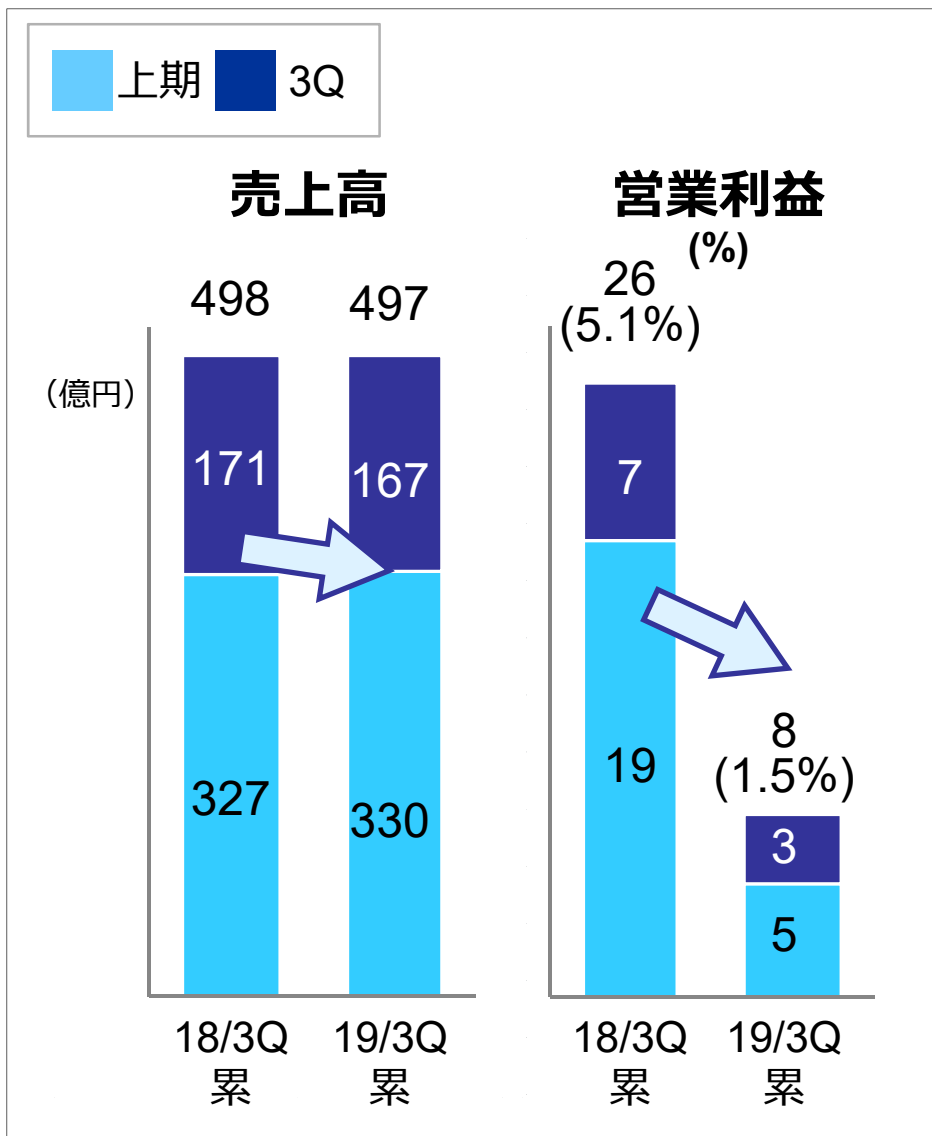
● 工業用フィルム

・“コスモシャインSRF”は、販売好調
 ・セラコン用離型フィルム“コスモピール”は電子関連部品の生産調整の影響あり

● 機能樹脂

・ポリオレフィン用接着性付与剤“ハードレン”は、販売を伸ばす
 ・エンプラは、世界的な自動車減産の影響などで苦戦

産業マテリアル



● エアバッグ用基布

- ・火災、および、世界的な自動車減産の影響により苦戦

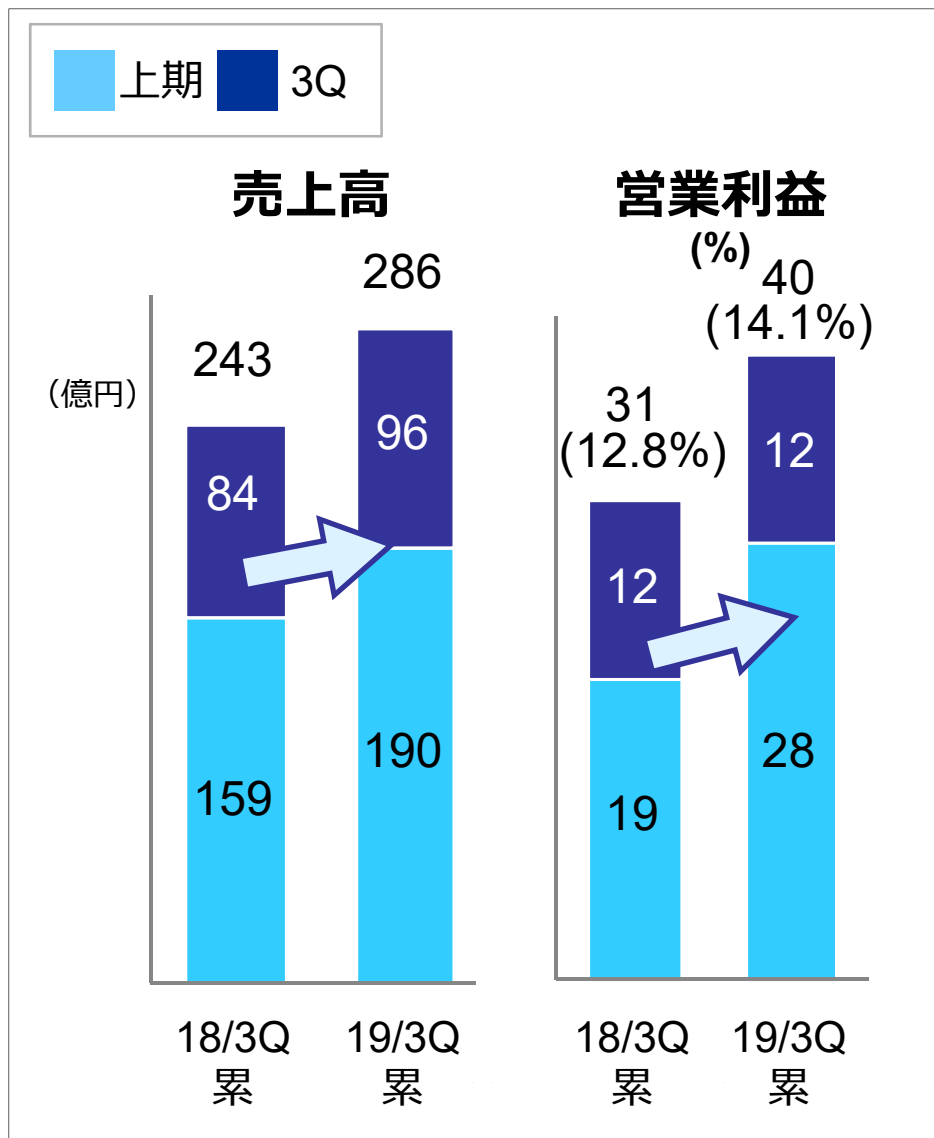
● 生活・産業資材

- ・“ブレスエアー”は、9月より新工場を立ち上げ、生産・販売を再開

● スーパー繊維

- ・“イザナス”は、ロープ用途が好調
- ・“ザイロン”は、自転車タイヤ用途などで販売拡大

ヘルスケア



● バイオ

- ・診断薬用酵素は、海外向け販売が堅調

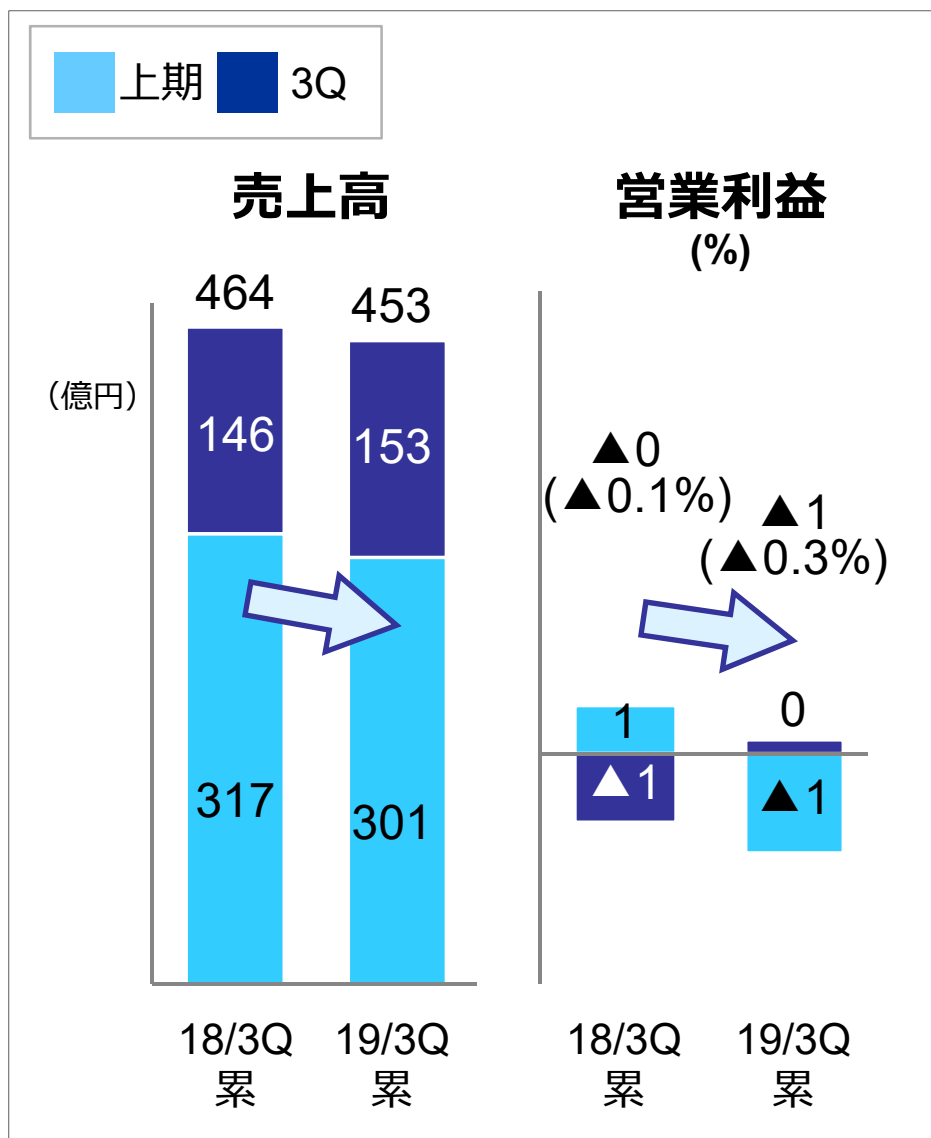
● 機能膜

- ・アクア膜は、上期の交換膜の前倒し出荷もあり販売増

● 機能フィルター

- ・VOC処理装置の販売・エレメント交換が、国内外で堅調

繊維・商事



● 東洋紡STC (繊維)

- ・中東向けトープは、市況回復により販売を伸ばす
- ・ユニフォーム用途は、企業向け制服が堅調

● アクリル繊維

- ・産業資材用途へシフト中も、原料価格変動の影響を受け、需要低迷

フィルム&コーティング

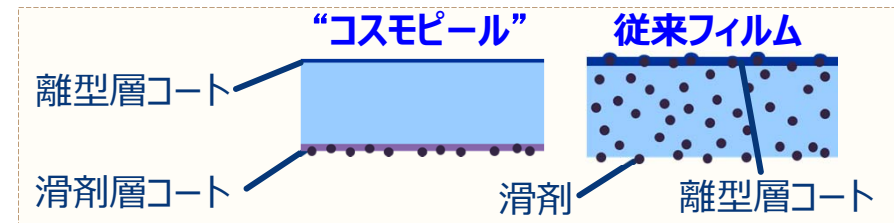
“コスモシャインSRF”

- ・3Q累計は約15%増収
- ・液晶TV用途に販売を伸ばす
- ・2020年5月 3号機量産開始予定。生産能力約1.5倍に
- ・2021年度 シェア40%をめざす
- ・非吸湿性、耐久性に優れ、価格競争力もある
- ・液晶パネル大型化、オープンセル化、ベゼルレス化で、ポリエステル優位性顕著に



セラコン用離型フィルム“コスモピール”

- ・3Q累計は約10%増収
- ・スマホ、タブレット、車載用に展開。3Qは、電子関連部品の生産調整の影響を受ける
- ・10月より新加工設備稼働。生産能力約2倍に
- ・2021年度 ハイエンド品のシェア30%をめざす
- ・平滑性、離型性に優れる

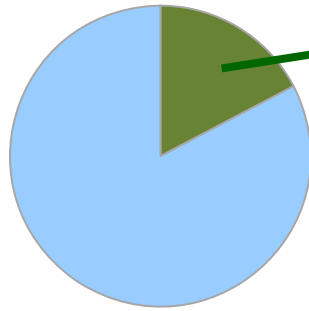


帝人(株)のフィルム子会社 2 社を買収

- ・東洋紡フィルムソリューション(株)、PT. INDONESIA TOYOBO FILM SOLUTIONS
- ・10月1日付 全株式を取得し、一体運営を開始
- ・高機能フィルム製品の開発・生産能力、新製品創出力、海外生産体制の強化へ

トピックス：環境に配慮した製品

■環境に配慮した包装用フィルム



包装用フィルム全体に占める売上高 約17%
対前年比(3Q累計)約10%増収

“サイクルクリーン”

PETボトルの**リサイクル樹脂**を約80%使用(世界最高レベル)



“エコシール”

透明蒸着フィルム。**ガスや水蒸気を遮断**し、食品の保存性を高める



“スペースクリーン”

熱収縮ポリエステルフィルム。
従来飲料ラベルを**1/2に薄肉化**



“バイオプレーナ”

植物由来原料を17%使用したフィルム



“タフスター”

PETとナイロンの**特長を併せ持つ**PBTフィルム。
モノマテリアル化が可能



Ⅱ. 2019年度業績見通し

2019年11月7日に発表しました内容から、
変更は行っておりません。

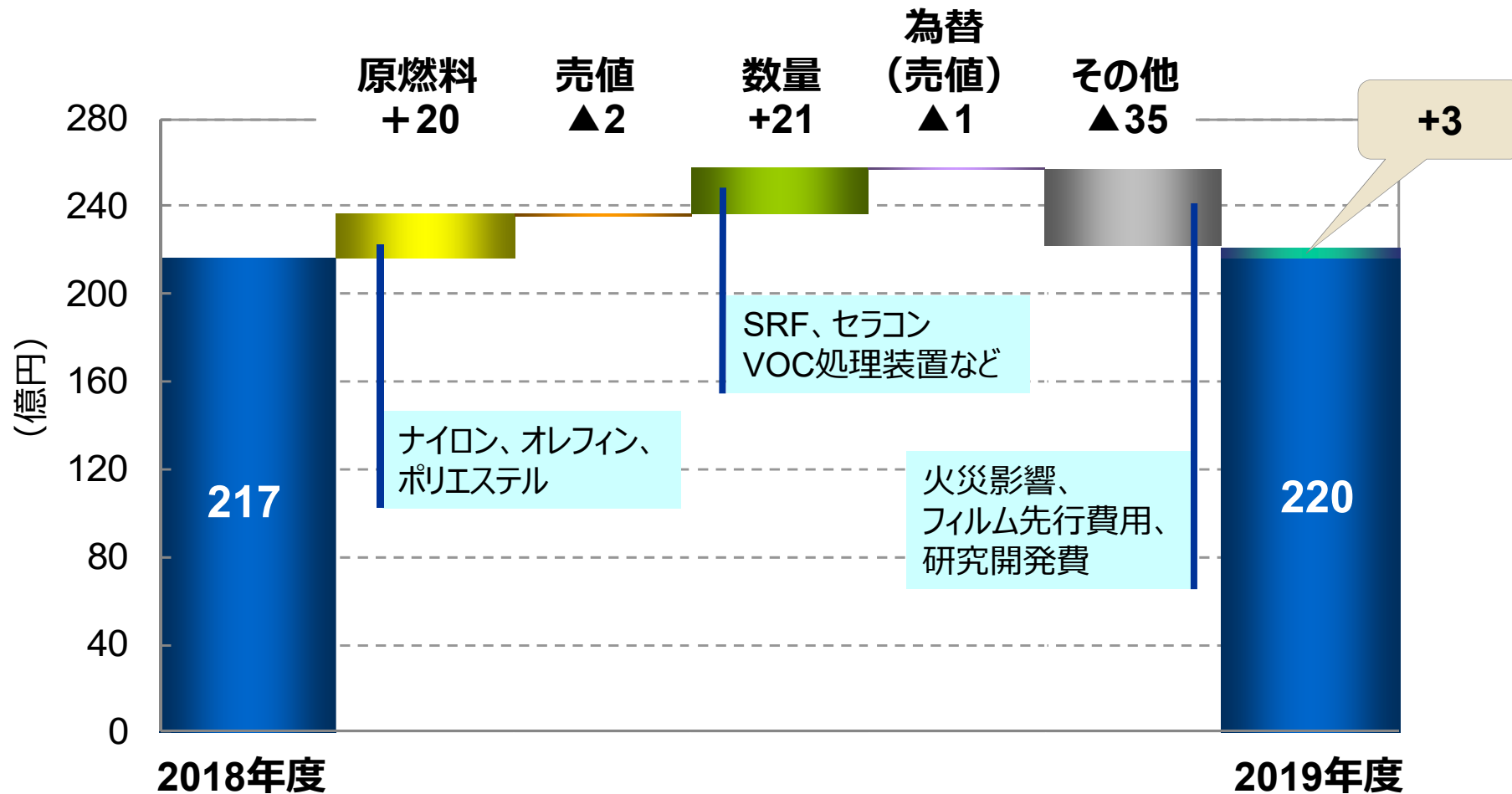
2019年度業績見通し

(億円)

	2018年度	2019年度		増減		直近予想 (19/11)
	実績	3Q累計	見通し	金額	%	
売上高	3,367	2,480	3,500	+133	+4.0%	3,500
営業利益	217	160	220	+3	+1.3%	220
(率)	6.5%	6.4%	6.3%	-	-	6.3%
経常利益	178	134	180	+2	+1.2%	180
特別損益	▲ 177	▲ 50	28	+205	-	28
親会社株主に帰属する 当期純利益(純損失)	▲ 6	59	140	+146	-	140
EPS(円)	▲ 6.8	66.2	157.7	-	-	157.7
減価償却費	158	123	165	+7	+4.3%	165
設備投資	255	235	300	+45	+17.6%	300
為替レート (円/US\$)	111	109	109			108
国産ナフサ価格 (千円/kl)	49	42	43			42

2019年11月7日に発表しました内容から、変更は行っておりません。

営業利益の増減要因



	2018年度	2019年度
為替レート (円/US\$)	111	109
国産ナフサ (千円/kl)	49	43

2019年11月7日に発表しました内容から、変更は行っておりません。

セグメント別見通し

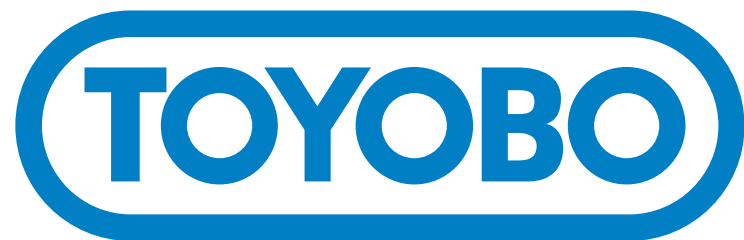
(億円)

	売上高		営業利益			直近予想 (19/11)
	2018年度	2019年度	2018年度	2019年度	増減	
	実績	見通し	実績	見通し		
フィルム・機能樹脂	1,562	1,660	137	154	+17	154
産業マテリアル	665	650	26	12	▲14	12
ヘルスケア	347	390	52	56	+4	56
繊維・商事	646	650	9	7	▲2	7
不動産・その他	147	150	22	23	+1	23
消去・全社	-	-	▲29	▲32	▲3	▲32
合計	3,367	3,500	217	220	+3	220

ご注意

本資料中の見通しや目標等、将来に関する記載事項は、本資料作成時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は、今後の種々の要因によって、本資料の記載事項と異なる場合がありますことをご了承ください。

東洋紡株式会社



Ideas & Chemistry

All Rights Reserved